

沖縄経済同友会 平成28年新春懇談会

日 時：平成28年1月15日（金）18：00～19：30

場 所：沖縄都ホテル

会 次 第

司会 比嘉 正彦（沖縄経済同友会事務局長）

1. 主催者挨拶 玉城 義昭 （沖縄経済同友会代表幹事）
2. 来賓挨拶 翁長 雄志 様 （沖縄県知事）
3. 乾杯挨拶 大城 肇 様（沖縄産学官協働人材育成円卓会議議長）
（国立大学法人 琉球大学学長）
トビタテ留学 JAPAN 日本代表プログラムの沖縄県
地域人材コースで派遣された留学生7名の紹介
※留学生代表プレゼン（屋宜 里佳 様）
4. 懇 談
5. 閉会挨拶 大嶺 満 （沖縄経済同友会代表幹事）
6. 恒例行事 比嘉 武（沖縄経済同友会組織拡大・交流委員長）

以 上

沖縄平和賞支援募金への協力について

【沖縄平和賞設立趣意・活動内容】

私たち沖縄県民は、悲惨な戦争体験等を通して平和の尊さを肌身で感じており、何よりも恒久平和を強く求めています。

沖縄の「平和への思い」を世界中に発信し、国際平和の構築に貢献したいという願いを込めて、私たちは「沖縄平和賞」を創設いたしました。平和は、国際関係の中で成り立っており、アジア・太平洋地域の平和が沖縄と日本の平和に密接に関係し、沖縄県民が恒久平和の創造に努めていくことは大切なことだと考えます。

「沖縄平和賞」は、歴史的に沖縄と関わりが深いアジア・太平洋地域の平和のために活動している国内外の個人または団体を顕彰し、その活動を支援する賞であり、これまで7団体が受賞しております。

沖縄平和賞委員会では、県民が募金を通して沖縄平和賞に参加していただき、県民参加型の顕彰制度として継続的に実施することを目的に、平成 15 年より募金を開始し、これまでに多くの皆様からのご協力をいただいております。

趣旨にご賛同いただき、格段のご協力・ご支援をお願い申し上げます。

(沖縄平和賞委員会 沖縄平和賞支援募金趣意書より一部抜粋)

	沖縄平和賞受賞者	活動内容
第1回	中村哲を支援するペシャワール会	アフガニスタンでのオキナワピースクリニックの建設資金
第2回	特定非営利活動法人アムダ	スマトラ沖地震の緊急支援等の平和活動
第3回	沖縄・ラオス国口唇口蓋裂患者支援センター	ラオス国での口唇口蓋裂患者の手術施設の建設、学生の沖縄留学支援
第4回	特定非営利活動法人難民を助ける会	アジア地域の障害者自立支援 地雷被害者のネットワーク構築
第5回	特定非営利活動法人シェア 国際保健協力市民の会	東日本大震災復興活動支援
第6回	特定非営利活動法人シャプラニール 市民による海外協力の会	バングラデシュ及びネパールの防災活動支援
第7回	特定非営利活動法人 ジャパンハート	ミャンマー・カンボジア・ラオスなど 貧困や医師不足地域への医療支援

追記

沖縄経済同友会では平成 15 年から毎年、会員の皆様にご協力いただき募金活動を実施中。沖縄県庁での贈呈式では「台北駐日経済文化代表處那覇分處からお預かりした募金」と併せて寄贈しております。

トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム (地域人材コース)

～沖縄からアジアへトビタテ！留学 JAPAN プロジェクト～

【概要】

I. 社会のグローバル化と海外留学の現状 (設立背景・趣旨)

- (1) 少子化の急激な進行による生産年齢人口減少と地方から首都圏への一極集中化
- (2) 企業の海外進出の加速化 ※特にアジア進出：6,345社(2001年)⇒15,234社(2012年)
- (3) 企業はグローバル人材確保・育成が課題と認識
- (4) 日本から海外への留学生激減(2004年：約83,000人⇒2011年：約57,000人※3割減)

II. 国の取組み (文部科学省の取組み)

- (1) 日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)：2020年までに留学生倍増計画決定(12万人)
- (2) 地域創生を目的に地域活性化に貢献し、地域に定着するグローバル人材育成を推進
- (3) 地域の「産」「学」「官」が有機的に連携する「トビタテ！留学 JAPAN」を事業化実施
- (4) 平成26年文部科学省は「地域人材コース」を公募 ⇒ 全国で11地域(県)が採択
※沖縄県、栃木県、三重県、岡山県、徳島県、熊本県、大分県、福島県、石川県、奈良県、香川県 以上11県

III. 「沖縄からアジアへトビタテ！留学 JAPAN (地域人材コース)」について

- (1) 沖縄産学官協働人材育成円卓会議(議長：大城肇)は、「沖縄21世紀ビジョン計画」の主要施策に沿った人材育成を目的に「国際観光人材」「国際IT人材」「国際物流人材」の3つのコースを設定。
- (2) 支援企業から「留学資金の拠出」「企業内インターンシップ受入(留学前後の2回)」の協力を受け平成27年度は下記7名の学生をアジアへ留学(期間3ヶ月)実施。

【第一回派遣学生氏名】

氏名	学校	コース	派遣先
照屋 葉月	沖縄キリスト教学院大学	国際観光人材コース	台湾
具志堅 絵美理	琉球大学	国際観光人材コース	香港
屋宜 里佳	サイ・テク・カレッジ	国際観光人材コース	インドネシア
真栄城 佑理	琉球大学	国際IT人材コース	香港
比嘉 彩乃	名桜大学	国際IT人材コース	ベトナム
屋我 星乃	琉球大学	国際物流人材コース	香港
金城 彩香	名桜大学	国際物流人材コース	香港

【支援企業】

(五十音順)

(株)沖縄海邦銀行	沖縄ガス(株)	(株)沖縄銀行	沖縄県情報産業協会
沖縄ツーリスト(株)	沖縄電力(株)	沖縄ヤマト運輸(株)	財)金秀青少年育成財団
コザ信用金庫	(株)サンエー	(株)ジェイシーシー	大同火災海上保険(株)
琉球海運(株)	(株)琉球銀行	(株)りゅうせき	

10月：台湾視察



(中正紀念堂の前にて)

12月：フィリピン・マレーシア視察



左：(フィリピン) スービック開発庁、当会を歓迎する看板前にて

下：(マレーシア) イスカンダル計画メディニ地区開発想定模型前にて



今年も様々な活動に取り組んでいきます。よろしくお願ひ致します。